

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	81,351	59,583
受取手形及び売掛金	26,601	14,574
有価証券	37,000	—
販売用不動産	※3 161,224	141,990
仕掛販売用不動産	290,398	297,919
開発用不動産	※3 184,650	212,465
営業エクイティ投資	18,066	18,360
その他	50,274	60,563
貸倒引当金	△39	△40
流動資産合計	849,528	805,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※3 223,385	221,077
土地	※3 544,226	544,378
その他（純額）	※3 19,421	19,430
有形固定資産合計	787,033	784,886
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	50,522	50,764
敷金及び保証金	25,448	25,608
繰延税金資産	20,863	21,636
その他	7,956	7,795
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	104,789	105,804
固定資産合計	909,926	912,145
資産合計	1,759,455	1,717,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,927	26,739
短期借入金	79,500	91,000
未払法人税等	13,318	2,650
預り金	26,915	17,495
賞与引当金	8,176	4,144
役員賞与引当金	495	113
事業整理損失引当金	26	24
その他	49,513	56,494
流動負債合計	231,873	198,663
固定負債		
社債	140,000	140,000
長期借入金	694,500	689,500
受入敷金保証金	59,249	59,645
繰延税金負債	61,563	61,936
再評価に係る繰延税金負債	3,900	3,900
転貸事業損失引当金	15	11
退職給付に係る負債	18,175	18,163
株式給付引当金	719	929
その他	7,895	8,123
固定負債合計	986,019	982,208
負債合計	1,217,893	1,180,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	117,293	117,337
資本剰余金	110,537	110,581
利益剰余金	307,570	303,560
自己株式	△18,787	△20,801
株主資本合計	516,613	510,677
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,718	7,131
繰延ヘッジ損益	△259	71
土地再評価差額金	7,860	7,860
為替換算調整勘定	△677	△554
退職給付に係る調整累計額	△3,507	△3,451
その他の包括利益累計額合計	10,134	11,058
新株予約権	2,346	2,310
非支配株主持分	12,467	12,644
純資産合計	541,562	536,690
負債純資産合計	1,759,455	1,717,562

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	118,903	112,448
営業原価	81,244	82,587
営業総利益	37,658	29,861
販売費及び一般管理費	23,090	23,815
営業利益	14,568	6,046
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	35	32
持分法による投資利益	28	114
投資有価証券売却益	—	88
固定資産受贈益	54	—
その他	45	96
営業外収益合計	175	342
営業外費用		
支払利息	2,152	2,155
その他	201	204
営業外費用合計	2,354	2,359
経常利益	12,389	4,028
特別損失		
固定資産移管損失	1,091	—
特別損失合計	1,091	—
税金等調整前四半期純利益	11,298	4,028
法人税、住民税及び事業税	1,774	2,141
法人税等調整額	1,870	△1,297
法人税等合計	3,645	844
四半期純利益	7,652	3,184
非支配株主に帰属する四半期純利益	128	209
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,523	2,975

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	7,652	3,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,340	412
繰延ヘッジ損益	△375	330
土地再評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△63	219
退職給付に係る調整額	76	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△40
その他の包括利益合計	969	977
四半期包括利益	8,622	4,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,493	3,898
非支配株主に係る四半期包括利益	128	263

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,298	4,028
減価償却費	4,669	4,854
持分法による投資損益 (△は益)	△28	△114
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	0
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△2	△1
転貸事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△12	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△46	△12
受取利息及び受取配当金	△46	△43
支払利息	2,152	2,155
売上債権の増減額 (△は増加)	2,840	12,057
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,081	△16,087
営業エクイティ投資の増減額 (△は増加)	305	△293
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,624	△27,209
預り金の増減額 (△は減少)	△2,670	△9,419
その他	△9,806	△4,665
小計	△6,889	△34,754
利息及び配当金の受取額	50	46
利息の支払額	△1,154	△1,404
法人税等の支払額	△19,378	△17,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	△27,373	△53,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4,116	△174
投資有価証券の売却及び清算による収入	29	696
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	187
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△85
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,177	△4,000
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	—
敷金及び保証金の差入による支出	△148	△628
敷金及び保証金の回収による収入	256	409
受入敷金保証金の返還による支出	△1,244	△788
受入敷金保証金の受入による収入	430	1,213
その他	81	109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,887	△3,061
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	9,000	10,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△50	△75
長期借入れによる収入	56,000	3,000
長期借入金の返済による支出	△19,000	△6,500
株式の発行による収入	40	31
自己株式の売却による収入	—	12
自己株式の取得による支出	△1,206	△2,027
配当金の支払額	△6,586	△6,985
非支配株主への配当金の支払額	△44	△49
財務活動によるキャッシュ・フロー	38,151	△2,594
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	49
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	885	△58,771
現金及び現金同等物の期首残高	61,347	118,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 62,232	※1 59,559

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の重要な変更

NOMURA REAL ESTATE VIETNAM CO., LTDについては、当第1四半期連結会計期間において新たに設立したため、ZEN PLAZA CO., LTDについては、当第1四半期連結会計期間において新たに持分を取得したため、それぞれ連結の範囲に含めております。また、NFパワーサービス㈱については、当第1四半期連結会計期間において株式を売却したため、連結の範囲から除外し持分法適用関連会社に含めております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

次の顧客等について、金融機関等からの借入に対し債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
住宅ローン利用顧客	113,368百万円	住宅ローン利用顧客	11,425百万円
EBSビル共同事業者	393	EBSビル共同事業者	375
計	113,761	計	11,800

2 追加出資義務等

下記の関係会社に対して、同社の金融機関からの借入に関連し、共同事業者と出資比率に応じた追加出資義務等を負っております。なお、関係会社の借入残高は次のとおりであり、()は当社の同社への出資比率に基づく金額であります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
ORIGIN RAMKHAMHAENG COMPANY LIMITED	209百万円 (102)	ORIGIN RAMKHAMHAENG COMPANY LIMITED	455百万円 (222)
ORIGIN PRIME 2 COMPANY LIMITED	191 (94)	ORIGIN PRIME 2 COMPANY LIMITED	927 (454)
ORIGIN PARK T1 COMPANY LIMITED	6,980 (3,420)	ORIGIN PARK T1 COMPANY LIMITED	7,000 (3,430)
ORIGIN SPHERE COMPANY LIMITED	1,039 (509)	ORIGIN SPHERE COMPANY LIMITED	1,182 (579)
ORIGIN VERTICAL COMPANY LIMITED	1,519 (744)	ORIGIN VERTICAL COMPANY LIMITED	1,523 (746)
—	—	Origin One Thonglor Co., Ltd.	409 (200)
計	9,940 (4,870)	計	11,498 (5,634)

※3 資産の保有目的の見直しを行った結果、以下の金額を振り替えております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
固定資産から販売用不動産	69,212百万円		—百万円
固定資産から開発用不動産	7,820		—

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
現金及び預金勘定	53,232百万円	59,583百万円
有価証券勘定	9,000	—
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	—	△23
現金及び現金同等物	62,232	59,559

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年4月26日 取締役会	普通株式	6,586	35	2018年3月31日	2018年6月5日	利益剰余金

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年4月25日 取締役会	普通株式	6,985	37.50	2019年3月31日	2019年6月4日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	50,358	40,317	2,611	7,620	17,972	118,880	23	118,903	—	118,903
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	266	467	—	279	2,108	3,121	0	3,121	△3,121	—
計	50,625	40,785	2,611	7,899	20,080	122,001	23	122,025	△3,121	118,903
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	408	10,979	1,755	990	1,128	15,262	△5	15,257	△594	14,663
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3										△66
持分法投資損益 (注) 3										△28
営業利益 (注) 3										14,568

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益(事業損益)の調整額△594百万円には、セグメント間取引消去466百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,060百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益(事業損益) = 営業利益 + 持分法投資損益 + 企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	住宅事業	都市開発 事業	資産運用 事業	仲介・ CRE事業	運営管理 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	13,698	70,336	3,143	7,731	17,514	112,424	23	112,448	—	112,448
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	180	1,830	0	120	2,363	4,495	0	4,496	△4,496	—
計	13,879	72,166	3,144	7,852	19,878	116,920	23	116,944	△4,496	112,448
セグメント損益 (事業損益) (注) 3	△4,853	8,330	1,931	560	1,218	7,187	△1	7,185	△872	6,312
企業買収に伴い 発生する無形固 定資産の償却費 (注) 3										△152
持分法投資損益 (注) 3										△114
営業利益 (注) 3										6,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損益（事業損益）の調整額△872百万円には、セグメント間取引消去419百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,292百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益（事業損益）＝営業利益＋持分法投資損益＋企業買収に伴い発生する無形固定資産の償却費

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「賃貸部門」としていた報告セグメントの名称を「都市開発部門」に変更しております。また、「運営管理部門」に区分しておりました野村不動産ライフ&スポーツ(株)を「都市開発部門」の区分に、野村不動産ウェルネス(株)および野村不動産(株)のシニア事業を「住宅部門」の区分に、「都市開発部門」に区分しておりました野村不動産(株)の賃貸住宅事業を「住宅部門」の区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法に関する変更

当第1四半期連結会計期間より、海外事業の損益及びM&Aに伴う償却を考慮し、報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法を「事業損益」に変更しております。この変更による当第1四半期連結累計期間のセグメント損益（事業損益）に与える影響は軽微であります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益	40円01銭	16円15銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	7,523	2,975
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	7,523	2,975
普通株式の期中平均株式数 (千株)	188,067	184,247
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	39円75銭	16円06銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	1,191	986
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

2019年4月25日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(イ) 配当金の総額……………6,985百万円

(ロ) 1株当たりの金額……………37.5円

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日……………2019年6月4日

(注) 2019年3月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。